



うおづ

社協だより

Vol.160
H30/7



特集 地域を支える福祉人

目次

- 平成29年度決算報告……………P4
- サロン&ボランティア紹介… P5
- 社会福祉大会のお知らせ ……P6



社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会
 〒937-0801 魚津市新金屋2-13-26
 TEL (0765) 22-8388・FAX (0765) 22-8390
 E-mail: info@uoshakyo.net (代表)



3K 感謝、感動、感激 がいっぱい! 地域を支える福祉人

福祉の仕事は、「人」が「人」に関わり、支え合うという「やりがいのある、魅力ある仕事」です。そのため福祉の職場では、支援を必要とする人々に向き合い、寄り添い、支えながら、人間としての尊厳のもとに自立を支援するための福祉人材を必要としています。

今回は魚津市社協で働く3名の福祉人をご紹介します。

大門 雅子さん
社協ヘルパー歴 8年
週3日程度勤務



定年退職したら
介護の仕事をやつてみたい

介護のことを知っていたら両親に色々なことをしてあげられたのに...という思いから※ヘルパー2級を取得され、定年退職後すぐにヘルパーとして働き始めました。その後、介護福祉士の国家資格にも合格され、専門職としての自覚をもって働いています。

※(現在ヘルパー初任者研修

人と関わるのが

好きになりました

仕事の中で気づくこと、利用者さんから教えてもらうことがあります。

大門さんの一日

- 8:00 Aさん宅訪問
排泄介助
- 8:30 フリータイム
自宅で家事をする
- 10:00 事務所へ入社
記録作成
- 11:00 Bさん宅訪問
入浴見守り、掃除
- 12:00 フリータイム
自宅で昼食
- 13:00 Cさん宅訪問
掃除等家事支援
- 14:00 Dさん宅訪問
掃除等家事支援
- 15:00 事務所に戻る
記録作成、引継ぎなど
- 16:30 退社

ヘルパーになってからたくさんの人との出会いがあり、ヘルパーの訪問がその人の暮らしを元気にできることを知りました。

もつと利用者さんに
寄り添いたい

自分の体力、気力と相談しながら、無理せず働いていけるのは、ヘルパーの仕事の良さだといえます。仕事が休みの日は、仲間とコーラスに行ったり、ボランティアをしたり。

一人ひとりの人生に関わらせてもらえるこの仕事は、時に難しさを感じる時がありますが、すぐに相談できる職場の仲間がいるので安心して働くことができます。



▲家事援助の1コマ

これからも一人ひとりの利用者さんに寄り添い、自宅で安心して暮らせるお手伝いをしていきたいと意欲的な大門さんです。

中島 順子さん

身体障害者デイスサービスセンター
看護師歴 3年
週2~3日勤務



仕事と趣味のよい
バランスが健康の秘訣

長年、総合病院の看護師として医療の立場から人を支える仕事をしていた中島さん。福祉施設で看護師として働きはじめて、一人ひとりにその人らしい「ふだんのからし」があることを強く感じました。

仕事と趣味の時間をバランスよく調整できるので、自分自身の健康にもいいと看護師さんらしい一面も。デイスサービスを利用してはいるひとりが生活の彩りになるような支援をしたいと考えています。



▲身障デイス関先にて



▲皆で雑誌を見ながら...

ふくしで働くって楽しい

20代から80代まで幅広い年齢層の利用者さんと、職員がいる身体障害者デイスサービス。施設の中では日々、利用者職員と一緒に「〇〇のパン屋がおいしい」とか、「雑誌に載っているここに行ってみよう」とも楽しい会話が飛び交っています。

「ここは人の生活の営みを感じることでできる場所、家族ではないけど家族みたいな場所です。『ふくし』で働くって楽しい！」と中島さんは笑顔で話します。

今井 琢也さん

生活支援員歴 8年



生活支援員ってどんな仕事？

生活支援員は※日常生活自立支援事業を利用しての方を訪問して、生活費をお届けしたり、日常生活の困りごとを確認したりするお仕事です。今井さんはお2人の方を担当し、月1回訪問しています。

ボランティアからお仕事に

音訳ボランティア養成講座をきっかけに色々なボランティア活動に参加しました。その時に、この仕事のことを知り、始めました。

利用者さんの大切な財産を、誠実に管理する一方で、明るく楽しい会話で、場の雰囲気をやかにしてくれる頼もしい支援員さんです。

自分ができる「ふくし」(ふだんのからし)の仕事

家庭菜園、釣り、山菜取りなどいろいろな趣味を持っている今井さん。

日常生活の中の出来事や感じたことなど、たわいもない世間話を利用者さんの心を和ませ、信頼関係を築くきっかけになるそうです。

これからも同じ地域に暮らす仲間として「ふくし」に関わりたいです。



今回は仕事として「ふくし」を支える方法をご紹介しました。「地域を支える福祉人」には色々な形があります。

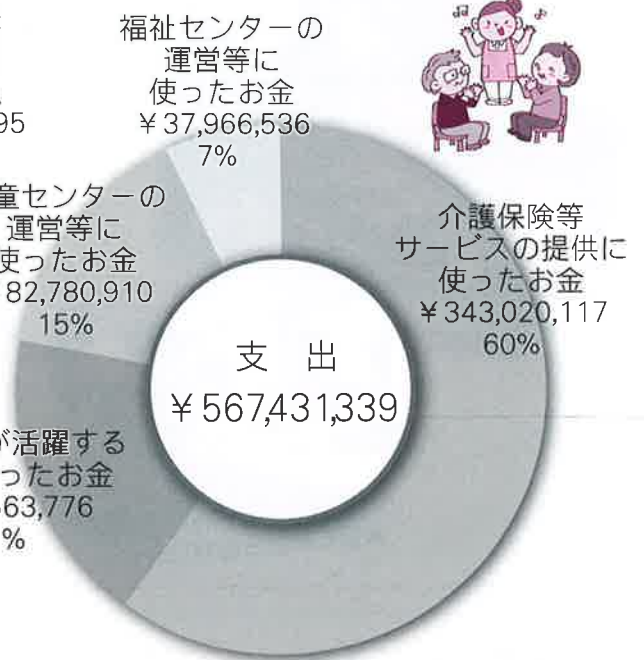
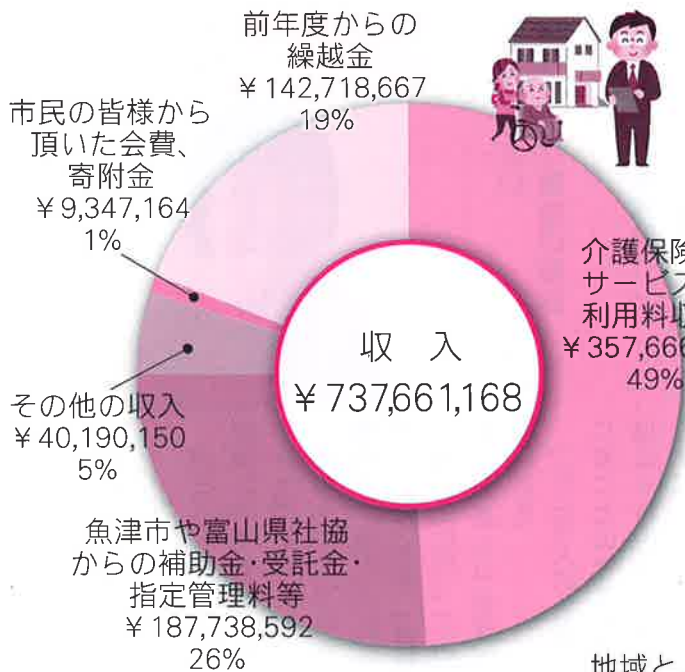
「何かやってみよう」、「福祉の仕事をしてみたい」と思った方はぜひ、ご連絡お待ちしております。社協では、あなたに合った「ふくし」の関わり方を一緒に考えます。

(総務課 ☎22-8388)

※社協では日常生活上に不安のある方々を対象に福祉サービスの利用手続きや生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりなどのお手伝いをしています。

平成29年度 魚津市社会福祉協議会 事業報告・決算報告

住民が住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進のために、「第4次魚津市地域福祉活動計画」や市社協の目指すべき将来像を中長期の視点で定めた「中期経営計画」を軸に各事業を推進しました。



平成30年度への繰越
収入－支出＝170,229,829円

※詳細は、本会ホームページでご覧いただけます。

児童センターの運営



子供たちが地域の方々と関われる行事の開催

地域で支え合うしくみづくり



もしもの時に役立つ「あんしんカード」の整備

地域を元気にする人づくり



研修会の開催による、福祉活動の担い手の育成

介護保険サービスの提供



利用者さんが意欲的に参加し、楽しめるプログラム提供



サロン黒沢

(西布施地区 黒沢)
代表 保里 百合子

サロン活動について

みんなが、気軽に集まれるサロンを作りたい
と思い、3年前に『サロン黒沢』を発足しまし
た。現在は12名の会員で月1回活動しています。

サロンでは介護予防や健康相談、季節の料理
教室などを行っています。料理教室では会員の
中から、その料理が得意な人に先生になっても
らい、みんなで笑いながら美味しい料理を楽し
んでいます。

また、会員のみなさん
は歩いて黒沢公民館ま
で来られます。いつま
でも歩いて来られるよう
に、接骨師会の方に、転
倒予防や運動のアドバ
イスをもらっています。

私たちのサロンの特徴



会員同士の仲が良く、おしゃべりを始めると、あっという間に時間が経っていることもしばしば。また、サロンで人手が必要なきは地域のあたたかい協力をいただけることも特徴です。これからも、『元気な顔を見せ合えるサロン黒沢』を続けていきたいと思えます。

うおづのボランティア活動紹介

「ボランティアをきっかけに、夢や世界が広がりました」

西本さん(左)と
吉野さん(右)



集まった文房具

ましろ
吉野 真白さん(高校1年生)

西部中学校3年生の時に、ボランティア活動をして、自分の夢を考えはじめた吉野さんの体験談をご紹介します。

活動を始めたきっかけは？



西本美絵子さん(「シエラレオネの子供を支える会 富山」・市内在住)を訪ねましたね。



授業を機に、海外の困っている人を助けたいと思うようになりました。西部中学校の文化祭の時、先生や友達と一緒に何ができるか考えました。



活動の助言をうかがった時に、シエラレオネは世界一寿命が短い国で、自分と同じ年齢の子達が貧困などで学校にも行けないことを知り、涙が出ました。そして、この活動をがんばりたいという気持ちが強くなりました。



どんな活動をしましたか？



ボランティアをしてみようとしたか？



使っていない文房具の持ち寄りを校内で呼びかけ、集まった1600点余りの鉛筆やノートを、西本さんを通じてシエラレオネに送りました。学校の皆にも気持ちが伝わり、たくさん集まったことが本当に嬉しかったです。



世界の人と関わることがしたいと思い、英語が学べる高校に入学しました。私の決断に母は、とても驚いていました。
“ボランティア”は特別な活動だと思っていたけど、身近に素晴らしい活動をしている人がいたり、周りに助けてくれる人がいたり、自分にもできたことでした。今は海外支援のボランティアをしたくて、情報収集しています！



誰かへ差し伸べた手が、自分の一歩につながる体験になる…吉野さんの笑顔にボランティアの力を感しました。あなたも新しい世界が見つかるかもしれません！

夏のボランティア募集情報がたくさんあります。ぜひ、お電話下さい♪
(魚津市ボランティアセンター 電話 22-8388)

子育て応援講座の受講者募集

たのしく **食育・安全・発達** について学びませんか？

対象：子育て応援に関心のある方、子育て中の方

回	日時・場所	内 容
1	7月12日(木) 10:00~12:30 もくもくホール	調理実習 「食育～こどもと食べたい おやつ作り」
2	7月19日(木) 10:00~11:45 魚津市社会福祉協議会	講義・実技 「こどもの事故予防・ 応急手当を学ぼう」
3	7月30日(月) 10:00~11:45 旧福祉センター百楽荘	講義・実技 「たのしくリズムあそび」

参加無料



各回1週間前までにお申込みください。
お子さんも一緒にどうぞ。
受講後、ファミサポ(子ども預かり支援)
会員募集！(資格等は必要ありません)

魚津市ファミリーサポートセンター
☎22-8388

第67回 魚津市社会福祉大会

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指して

日時 平成30年8月18日(土) 13:30~

会場 新川文化ホール 小ホール

- 内容
- ①式典…社会福祉に貢献された方の表彰
 - ②議事…明るい地域福祉の実現に向けて
 - ③映画上映「劔岳～点の記～」



明治40年、日本地図完成のために
命を懸けた「前人未到」の物語。

入場無料 事前予約
不要

みなさまのお越しをお待ちしています。

お詫びと訂正

平成30年5月号の6ページ「音訳ボランティアうぐいすの会」の紹介文に誤りがありました。正しくは“構成”→“校正”です。訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

編集後記

今回取材をさせていただき、皆さんがとても輝いておられるのは、利用者さんの事を思い、かつエネルギーに仕事しておられるからだと思いました。福祉の仕事は、敬遠されがちですが、自分を輝かせてくれる魅力ある仕事なのだと感じます。(佐度)

あなたの善意ありがとう

6月12日(火)、「魚津法人会女性部会」より、社会貢献活動の一環として収集した使用済み切手2kgの寄附がありました。使用済み切手は、アジアやアフリカの保健医療事情向上のために役立てられます。

